

さがみ自然フォーラムのめざすもの

さがみ自然フォーラムは今年で20回目を迎えます。この間、野生動植物の保全とその機能に目を向けた生物多様性の向上を願う仲間達の交流と発表の場として、団体交流会、講演会、シンポジウム、展示会などを行って来ました。

神奈川の自然の今を知り、将来に向かってどのように守り育てていくか考える場

活動団体や教育機関等は展示を通してお互いの取り組みから学び、一般の参加者は、これを機会として日頃の生活などに新たな視点が持てるようになることと思います(20回目を迎える今回はコロナ禍のもと展示部門のみとします)。

展示内容例

活動団体、企業、公共団体、個人：日頃の活動の紹介や訴えたいこと。

幼稚園、保育園、小学校：行っている自然環境に親しむ活動、学習などの紹介。

中学校、高等学校：生徒が自然に対して取り組む活動。

大学、研究機関：学生の卒研を含む一般の人たちに紹介したい自然環境、動植物に関する研究内容。

展示の内容を冊子に

冊子にまとめることにより、展示が一過性のものでない記録となります。これを積み重ねることにより神奈川の自然保護の歴史として残すこととなります。

多くの団体の参加をお待ちします。

さがみ自然フォーラム展示応募と展示物作製について

展示の応募締め切りは12月10日(木)とします。

応募の際、レジュメ冊子用の原稿も同時にお出し頂きます。展示申込用紙及び原稿規格は下記URLでご確認ください。

<http://www7b.biglobe.ne.jp/ncs-kana/>

展示物の大きさは、1単位 A0版たて(模造紙大)とし、最大4単位までとしますが、事情により調整をお願いすることもあります。

展示パネルの前に長机を置き、立体物の展示をすることもできます。

また、チラシ、パンフレットなどの配布物を置くことも可能です。